



佛事の常識・非常識



Q:自分のしている仏事に自信が持てません A:何でも専門家に聞きましょう

今回は具体的な質問というよりも、総合的なお悩みです。仏事や法事と一口に言いまして、各々の家庭の事情の中で勤められます。ということは、各々のご家庭により千差万別だということです。様々な制約や限定の中でご法事を勤めることになります。そういう意味では、臨機応変と言いますか、柔軟に取り組むべきであると私は考えています。自分には判断がつかかねるので、誰かに尋ねると、さあ大変！「うちでは、こうした。ああだった」と尋ねる人・尋ねる人口々にてんでバラバラなことを言い出します。それもそのはずで、各ご家庭の事情がそもそも違うのですから。その上、仏教の作法を教学的に学んだことのある方は、ほとんどいらっしゃいません。だから尋ねる方を間違えると、余計にどうしていいのかわからないことになってしまうのです。こんなことなら聞かない方がよかったと思うくらいです。「必ず衆生を誤らざるなり」という仏教をしっかり学んでいる人に尋ねてください。もち屋はもち屋です。確かな人に大丈夫と言ってもらうと、大きな自信になります。

寺ともさん・ごぼれ話 毎月よくやりますね。という声を掛けて頂くことがしばしばあります。これも自分の力だけでは続けようにも続けられません。では何故続けることができるかという、人とのつながりがあるからです。たとえば、来月国分寺太鼓を演奏して下さる方は、直々にお電話で名のりをあげて下さいました。演奏会にお邪魔して、どんな演奏をなさるのか拝聴して今回来て頂くことになりました。三味線の方は、私たちが時より立ち寄り店のご主人が「いつでも行くで」と声をかけてくれていました。いよいよその時が来たわけです。そんなこんなで、向こうから声を掛けて頂くこともあります。9月に来て下さったNPO動物愛護かがわの皆さんには、こちらからお願いしました。9月の寺ともが終わってから、「子供達が結構きてくれたし、ご家族みなさんで楽しみ、また犬のことを通していろいろなことを考えていただけたら幸いです。(中略) 集まれたみなさまのお顔がとても優しいお顔だったのが、前から拝見したとき、印象的でした」というお便りを頂きました。ありがとうございました。

ご自慢のペットちゃん

名前：菜々

性別：♀

お年：9歳

種類：柴犬

好物：おいもなど

苦手：風の音

住所：藤田さん宅(高松市)

性格：おとっちゃん



ペットちゃんを募集しています

エピソード：藤田さんちの菜々ちゃんは、人なつこく、動物好きか動物嫌いかをちゃんと人を見分けます。男の人や突飛なことをする小さい子は苦手で、やさしいおばあちゃんなどは大好きです。靈感があるのか、訳もなくなびく風の音を怖がりますが、緊張する場面でも、性格のいい菜々ちゃんが間に入ると、あら不思議。全てが丸く納まるそうですよ。いい気をもたらせてくれる大切な存在なんですね。孫さんの代わりに、ご主人と散歩に行くのが楽しみです。

RSK山陽放送イブニングDONDON「きまいこられい」



9/3夕方3時57分放送

「健康講座」と「犬とのふれあいを楽しもう」がRSK山陽放送イブニングDONDON「きまいこられい」のコーナーに取り上げられました。この時は、ロシアのピアニストとドイツのジャズバンドの方と出演し国際色豊かでした。

おまけ



今回のソバは、お店のソバ¹上においしかた²です♡
おいしいものを食べた時、明治生まのある女優は「口^{くち}運^{うん}が³いいね」と言っていたそう。口^{くち}の⁴運とは、何ともおもしろい表現ですね。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが
087-821-6348へご連絡を。